

平成21年度 男女共同参画推進講演会

## 「イキイキ生きる父親が社会を変える

～仕事も育児も人生も、笑って楽しむパパになろう！～



日時 平成21年5月17日(日) 13:30～15:30

会場 大会議室

**講師 安藤哲也(NPO法人ファザーリング・ジャパン代表)**

大学卒業後、出版社に入社し、糸井重里事務所等を経て、2006年より父親子育て支援・自立支援事業を展開している。現在NPO法人ファザーリング・ジャパン代表。「Fathering＝父親であることを楽しむ」をモットーに、父親の意識改革を促し、その結果、社会も大きく変わると説く。自身も娘と息子の小学校のPTA会長を務め、「パパ's絵本プロジェクト」のメンバーとして、全国でパパの出張 絵本おはなし会を開催中。2008年内閣府男女共同参画局「ワーク・ライフ・バランスシンポジウム」パネリスト。「アンダーパパのROCK 'N 絵本」「安藤パパの育児日記」等連載多数。



### ★NPO法人ファザーリング・ジャパンの立ち上げ

僕は、大学を出てから 22 年間ずっとサラリーマンをやってきて、2 年前まで楽天という企業に勤めてました。

ちょうどその頃、家族を取り巻く事件が多発していました。その中で一番ショックを受け、NPO 法人ファザーリング・ジャパンをつくるきっかけとなったのが、2006 年に奈良県で起きた長男放火殺人事件です。医者である父親が高校生の長男を医者にすることのみ考えて、過剰な教育をする。その父親を殺そうと思った長男が、家に火を放ち、母親と妹 2 人を焼き殺してしまったという事件です。そのニュースを見た時、何か弾けるものがあり、その日は徹夜をして、この NPO の事業企画書を一気に書き上げ、翌日から活動し始めました。「日本の父親の今置かれてる状況、古い意識、価値観というものを変えないと、日本の子供たちは全然育たないんじゃないか」と。今後、父親が子育てのキーパーソンになるだろうと思いました。そして、「父親というこんな楽しいことを、どうして母親任せにしてみんなやらないんだろう。決して義務ではなく、楽しい権利を僕らは持っている。同じ男性の側から、父親の生き方を変えていく活動をやってみたい、

やるだけの価値はあるな」と思い、ファザーリング・ジャパンを立ち上げました。

### ★笑っているパパが社会を変える

ファザーリング・ジャパンは、父親であることを楽しむ若い世代のお父さんたちを応援しています。ファザーリングという言葉は僕が考えました。「Father+ing」、父親の現在進行形。「父親であることを楽しもうよ」という意味を込めています。

ファザーリング・ジャパンの理念で肝心なのは“良い父親”ではなく、“笑っているお父さん”になろうということです。“良い父親”というのは、役割をただこなすだけで、得点を稼ごうとするお父さん。これだけやっているのに妻は認めてくれないとか、短期リターンを求めてしまう。でも、本当に大切なのは、子供の自立、ママの笑顔、家族の幸せ、自分の豊かな人生、つまり長期リターンでしょう。

育児にかかわるということは、自分でも気づかない能力が花開くチャンスだと思います。そして、自分の世界や仕事をガラリと変えてくれるような、アナザーワールドの入口でもあります。仕事ばかりしてだんだん磨耗していく人生よりも、育児をすることで、新しいステージに立ち、新しい世界を見つける。その方が豊かな人生、面白い人生が送れるのではないのでしょうか。そんな、人生を楽しんでいる“笑っているお父さん”が増えれば、きっと社会が変わっていきます。働き方を見直し、企業の意識も変わるかも知れない。急激な核家族化・都市化で崩壊した地域社会が再生するかも知れない。もちろん、子供たちも育つ。ファザーリング・ジャパンは、そういったいろいろな目標を掲げて、具体的な活動をしています。

### ★あなたのOSのバージョンは何ですか？

「子供ができたなら、OSを入れ替えましょう」笑う父親になるための極意として、よくプレパパに言う言葉です。(OSとは、パソコンのオペレーションシステムの略。パソコンを動かしたり、いろいろな機能を使ったり、管理したりするための基本となるプログラムソフトのこと) OSが古いバージョンだと、子育てに必要ないろいろなソフトが動きません。女性は子どもを身ごもった瞬間にビスタをアップデートします。ウイルスバスターも一緒に。だって昨日まであんなに酒を飲んでた人がピタッと止めますから、あれはウイルスバスターです。一方大体の男性は、妻が身ごもった時に父親のモデル探しをします。その時にパッと思い付くのは、自分を育ててくれた父親です。しかし、それは30年前の古いOSなのです。製品名で言うと、ウインドウズ95。今、95で仕事をしてる人はいませんよね。安易に古いOSをインストールしてしまうと、そのままフリーズして、固まってしまいます。パソコンが固まってしまったら、強制終了するしかありません。強制終了とは家庭で言うところの離婚です。そうならないために、お父さんたちには、今の自分のOSのバージョンは最適か、そういう感覚を持ってほしいのです。

### ★パートナーシップを大切に

「子供が生まれると夫婦関係が悪化した」男性は5割、女性は7～8割ぐらいがそう思っています。その原因の一つは、子供が生まれると妻と夫で大事なものが違って来るからです。大方の女性は身ごもった瞬間に自分の子どもが一番大事なものになります。だけど、男性は妊娠することがないから、なかなかそう思わない。徐々にスイッチが入っていく人はいいんだけど、子どもが生まれてから何年経っても変わらない人がいっぱいいます。そういうパパにとって、一番大事なものは子供や家族ではなくて、“自分の”時間、仕事、実家、友だち、趣味なんです。しかし、ママたちはそれを全部諦めて育児をしている。そうすると、だんだん夫婦は心が離れていきます。夫婦関係が悪化すると、子育てにたちまち悪影響が出てしまいます。

そうならないように、パートナーシップというものを意識しましょう。聞いてみたことがありますか。「ママはこの子が巣立っていったら、それから何をしたいの？」ママも聞いてあげたらいいですよ。「今は人生 80 年だよ。パパは定年になったらそのあと 20 年、一体何がしたいの？」独身の頃はそういうことを話してるのに、結婚して忙しくなると途端に話さなくなる。でもやっぱりそれは悲しいですよ。せっかくこの広い世界の中で知り合ったんだから、もっと向き合っていてほしい。苦しそうなときは「家族みんなで支え合っていきましょう」と言えばいい。僕はそういう家族でありたいと思っています。

### ★できることから1歩ずつ

自分ができることから1歩を踏み出す。1歩を踏み出さなければ、何も変わりません。お父さんたちがママと向き合い話し合って、子供の成長、夫婦の関係、地域社会の再生、あるいは自分の豊かな人生を考えて変わっていけば、いろんなことが変わると僕は思っています。